

赤外線バリフォーカルドームカメラ

HDC-890NVIA



16個の赤外線LEDを搭載し、暗闇の中でも撮影が可能
バリフォーカルレンズ(2.8~10mm)で広角から標準までの画角をカバー
Honeywell社オリジナルイメージプロセッサ【icore】搭載しました。

1. 赤外線照射: 16個の赤外線LEDによる照射で昼夜問わず監視可能
2. バリフォーカルレンズ内蔵: 広角から標準(2.8~10mm)までのバリフォーカルレンズ内蔵
3. WDR機能搭載: ワイドダイナミック機能を搭載し、逆光時でも鮮明な映像を撮影出来ます。
4. icore: Honeywell社の最新のイメージプロセッサ搭載により、スローシャッターモード(蓄積モード) DNR(デジタルノイズリダクション)機能・WDR機能など、多彩な設定が可能
6. 最低被写体照度: 最低被写体照度0.0001ルクス(赤外線LED発光時は0ルクス)を実現
7. 調整用ビデオアウト: 施工時に調整しやすい様に調整用ビデオアウトを設けてます。



通常のカメライメージ



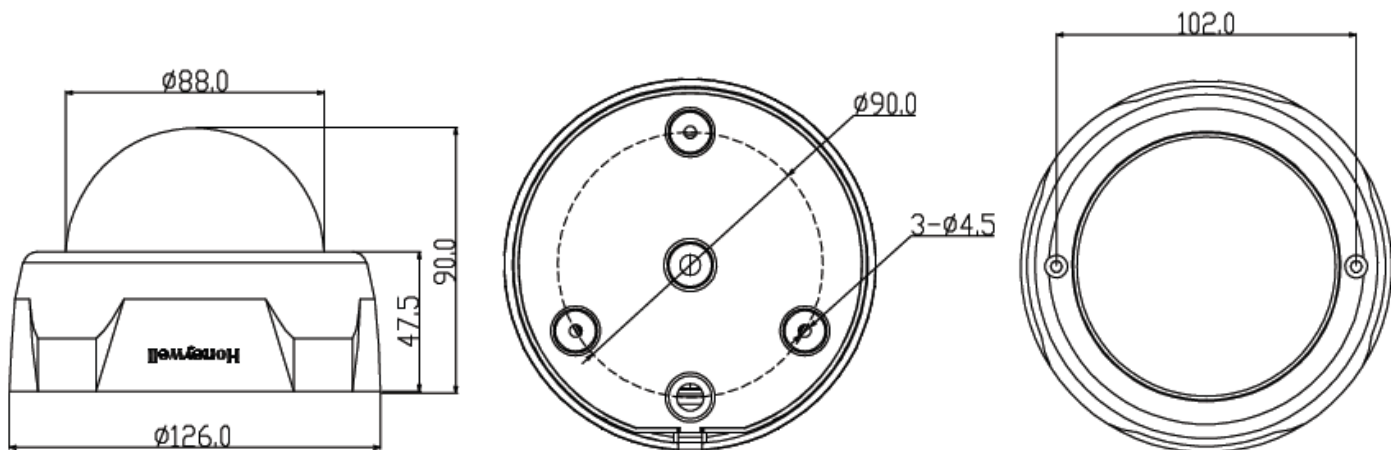
赤外線カメラ (HDC-890NVIA) のイメージ

CDSセンサーにより、映像の明るさを感じし、暗くなると自動的に赤外線照射。
カメラ自体の感度を上げるデイナイト機能を搭載しています。

Honeywell

赤外線バリフォーカルドームカメラ

◆ 外形寸法図 (単位: mm)



◆ 仕様

型式	HDC-890NVIA
撮像素子	1/3インチSony スーパーHAD CCD
総画素数 (有効画素数)	41万画素 (38万画素)
同期方式	内部
水平解像度	525 TV本
映像出力	VBS 1.0Vp-p / BNC
最低被写体照度	0.0001ルクス (蓄積モード 512倍時 IRなし) 0ルクス (白黒モード IRあり)
赤外線照射距離	20m
シャッタースピード	1/60~1/100,000秒
S/N比	50dB以上 (AGCオフ時)
WDR、BLC (逆光補正)	ON/OFF (OSD) LEVEL調整 (WDR 0~20 BLC 0~100)
アイリスコントロール	DCオートアイリス
フリッカーレス機能	ON/OFF (OSD)
赤外線LED	16個
CDSセンサー	あり
内蔵レンズ	2.8~10.0mmバリフォーカルDCレンズ
筐体色	ホワイトパール
電源	DC12V
消費電流 (消費電力)	500mA (DC12V)
動作周囲温度	-10°C~+50°C
寸法	Φ126(W)×90(H) ;単位はmm
重量	455g

KSM

この商品に関するお問い合わせは.....
〒532-0011 大阪市淀川区西中島1-14-17 株KSM
TEL 06-6886-8511 E-Mail info@ksm-corp.com
URL <http://www.ksm-corp.com>

製造元: **Honeywell**